

26 OCTOBER 2026

DAILY EDITION

NAGANI

DAILY BRIEF

ミャンマー・ビジネスニュース

ニュースの先にある、判断の材料を。

今日、確認したい3つのこと

日本語版

01 / TODAY

大雨・高波の最新注意

READ MORE →

02 / TODAY

燃料供給は現場条件まで確認

READ MORE →

03 / TODAY

鉄道復旧の目標は来年3月末

READ MORE →

日本語版

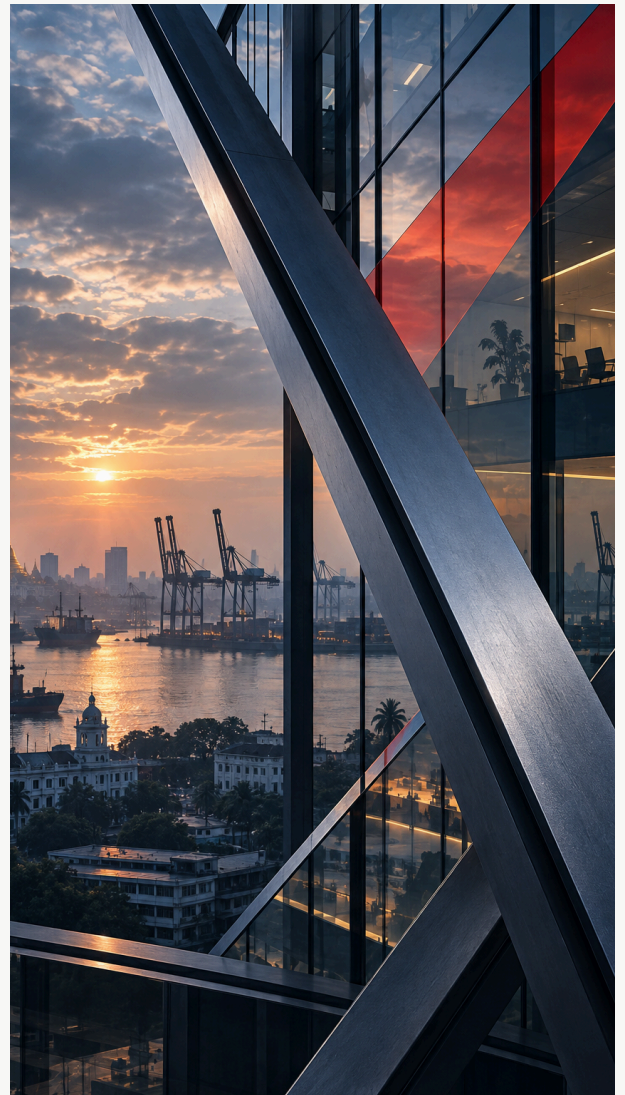
JA / EN / MM · PDF

AI生成の概念イラスト。実際の景色やニュースの現場写真ではありません。

NAGANI / BUSINESS INTELLIGENCE

目次

<u>今日の結論と、判断のポイント</u>	<u>3</u>
<u>為替と送金：時点を揃えて読む</u>	<u>4</u>
<u>休日期間の相場スナップショット</u>	<u>5</u>
<u>29日まで、雨と高波に備える</u>	<u>6</u>
<u>燃料の備蓄と、実際に買える条件</u>	<u>7</u>
<u>鉄道復旧：完成目標を運行と分ける</u>	<u>8</u>
<u>金融と安全：今週の監視点</u>	<u>9</u>
<u>休館日・外部期限を確認する</u>	<u>10</u>
<u>12カテゴリーから読み直す</u>	<u>11</u>



**VERIFY.
COMPARE.
DECIDE.**

事実を確かめ、条件を比べ、判断する。

DAILY BRIEF / 26 OCT 2026

今日の結論と、判断のポイント

今日、確認したい3つのこと

連休中の移動は、天候・給油・営業日を一緒に確認する。復旧計画と制度の監視情報は、実施済みの事実と分けて読む。

大雨・高波の最新注意

DMHIは26日7時、29日までの局地的大雨とデルタ・ラカイン沿岸の高波に注意を促した。予報と運休決定を分け、出発前に更新を確認する。

[根拠と分析へ→](#)

燃料供給は現場条件まで確認

当局は連休用の予備燃料を配置したと説明。各店の在庫・営業時間・購入条件が確認できるまで、給油可能とは確約しない。

[根拠と分析へ→](#)

鉄道復旧の目標は来年3月末

サモン橋と接続線路の完成目標は2027年3月末。今日の輸送能力増加や新規受注機会とは扱わない。

[根拠と分析へ→](#)

調査対象：2026年10月20～26日（UTC、26日取得時点まで）。発行日：10月26日。

[Kyodai / CBM / Market Rate Plus →](#)

02 / MARKET

為替と送金：時点を揃えて読む

Kyodai Remittance · MMK / JPY 1

現金	25.2800
銀行口座	25.3200
電子ウォレット	25.3600

表示更新：2026-10-26 12:53:51 PM（表示の時間帯は未記載）。取得：26日10:24 MMT頃。適用金額条件は画面で確認できず。手数料控除後の受取額ではなく参考レート。処理時の適用レート・受取条件を確認する。

[Kyodai · 26 Oct 2026 ↗](#)

CBM · 23 OCT 2026

MMK / 1	公表参考	市場基準
USD	2,100.00	3,660.00
JPY	13.3890	23.3351

23日公表値。円は100円原表を100で割り1円へ換算。送金や店頭の約定価格とは異なる。26日値は未確認。

[CBM · 23 Oct 2026 ↗](#)

Market Rate Plus

26日の描画画面にUSD・JPYのBuy/Sellと更新日は表示されず。当日値・前日参考値とも取得不能。古い値や他社の値で補完していない。

[Market Rate Plus · checked 26 Oct 2026 ↗](#)

02 / MARKET

休日期間の相場スナップショット

MYANPIX · MAIN BOARD

830.08

23 OCT 2026 · 13:00 MMT

22 → 23 OCT 2026

-0.11%

831.01 → 830.08 · -0.93

対象	23日値	単位	22日比
金24K · Shwe Bon Thar	7,100,000	MMK/tical	0
Emata中級 · Sinthwe旧米	4,800	MMK/pyi	0
Shwebo Pawsan中級旧米	8,500	MMK/pyi	0
ヤンゴン92ガソリン	21,218	MMK/gallon	+45
ヤンゴン通常ディーゼル	20,003	MMK/gallon	-180
MYANPIX · Main	830.08	Index	-0.93

金・米・燃料はCSOの23日公表参考値で、26日の実売価格ではない。燃料は店舗未特定、ガロンの定義未確認につきリットル換算なし。米は元のpyi単位を保持。差分は同系列の22→23日で、週末・26日の値動きを意味しない。

[CSO · 23 Oct 2026 ↗](#)[YSX · 23 Oct 2026 13:00 MMT ↗](#)

YSXは直近表示のMain市場終値。Pre-Listingは別市場。26日現在の約定や売却可能価格を示さない。

国債：確認できた9月15日入札は利札9.750%/年、満期2031年8月15日、入札利回り9.500～9.850%。過去の入札条件であり、本日の債券価格・利回りではない。

[CB Securities · checked 26 Oct 2026 ↗](#)

01 / WEATHER & SAFETY

29日まで、雨と高波に備える

確認した事実

DMHの26日07:00 MMT発表は、29日までヤンゴンなどで局地的大雨、デルタ・ラカイン沿岸で8～10フィートの波を予想。発表時点ではミャンマーへ向かう進路ではないとしている。

01 予報の更新

02 運行の判断

03 納品条件

分析 | 影響を受ける仕事

直撃予想がないことと、輸送に影響がないことは別。水産・沿岸輸送は出航可否、陸送は積み降ろし場所の浸水、店舗は入荷時間を確認したい。予報だけから全国の欠航・道路閉鎖は推定できない。

次に確認すること | 提案

①最新のDMH発表時刻を確認。②運航会社・配送先の実際の判断を確認。③遅延時の保管、冷蔵、返品条件を共有する。出航・避難判断は現地当局と運航者の指示を優先し、この誌面の古い予報だけで判断しない。

判断を変える情報：最新の警報、運航者の欠航告知、配送先の受入可否。

[DMH · 26 Oct 2026 · 07:00 MMT ↗](#)

07 / ENERGY

燃料の備蓄と、実際に買える条件

確認した事実

NPEの25日掲載（24日付報道）は、移動の多い経路の主要都市にタンクローリーで予備燃料を配置したと省の説明を伝えた。店別の量、価格、待ち時間は示していない。

01 必要量を把握

02 店に確認

03 工程を調整

分析 | 影響を受ける仕事

配送・送迎では燃料単価より、必要量を予定時刻に確保できるかが先になる。往路だけでなく復路の給油点を確認する。大雨による到着遅延と給油待ちが重なる場合、約束した配送時刻の再調整が必要になる。

次に確認すること | 提案

出発前に油種、購入上限、営業時間、支払方法、再給油先を記録する。確認不能なら予備の工程時間を設ける。買いだめや危険な保管を勧めるものではなく、実測した使用量と合法的購入条件で計画する。

見積りに含める条件：油種、購入量、確認時刻。予備燃料の発表だけで定時配送を保証しない。

[NPE · published 25 Oct 2026 ↗](#)

09 / TRANSPORT

鉄道復旧：完成目標を運行と分ける

確認した事実

NPEは25日、タージー～マンダレー間のサモン橋691号と接続線路を2027年3月末までに完成させる計画を報道。2024年9月の洪水で損傷した橋の再建で、現在は施工段階。

01 建設中

02 完成・運行告知

03 予約条件を比較

分析 | 影響を受ける仕事

荷主に必要なのは橋の完成日だけではない。貨物を扱う駅、時刻表、積載条件、運賃、積替え・末端配送まで揃って初めて道路輸送と比較できる。工事目標だけを根拠に車両契約や倉庫を解約する判断は早い。

次に確認すること | 提案

判断を変える証拠は、完成確認、運行告知、実際に予約できる貨物条件。今は追跡候補として管理し、原報道になり新規入札・受注枠・採算は作らない。現地施工進捗と商用運行は独立確認していない。

比較する総費用＝駅までの搬入＋鉄道運賃＋積替え＋最終配送。金額は未確認で、利益を試算していない。

[NPE · published 25 Oct 2026 ↗](#)

03 / 01 · WATCH

金融と安全：今週の監視点

FATF：10月の判断を待つ

26日に確認したFATFの6月19日声明は、ミャンマーには強化された顧客確認を求め、進展がなければ10月に対抗措置を検討すると記載。新措置発動の発表ではない。送金前に受取銀行・目的資料・審査日数を確認し、可否を一律に断定しない。これは期間外の背景情報。

[FATF · 19 Jun 2026 · checked 26 Oct ↗](#)

マグウェの油田周辺で戦闘報道

DVBは26日、住民証言を基にマイン方面への進軍と戦闘継続を報道。開始時期は18日とされ、26日の新規発生とは扱わない。地域の作業員・輸送の安全確認が必要だが、全国の燃料不足量や価格への影響はこの報道から算定できない。現場の独自検証なし。

[DVB · 26 Oct 2026 ↗](#)

休館日・外部期限を確認する

対象	日付・時点	確認事項
大使館	10月25～27日	在ミャンマー日本大使館の2026年休館日表。通常窓口の用件は再開後へ。緊急時は大使館の最新案内を確認。
配送・沿岸輸送	出発前／29日まで監視	最新気象情報、実際の運休、受取先の営業と保管条件を確認。

[Embassy of Japan · 2026 holiday calendar ↗](#)

[DMH · 26 Oct 2026 ↗](#)

入札は一覧と原公示を分ける

National Portalを26日に確認。28～30日締切の掲載はあるが、原公示の参加条件・提出時刻を本号では確認できていない。応募可能案件として推薦せず保留。公示日だけで応募期間を判断しない。

[Myanmar National Portal · checked 26 Oct 2026 ↗](#)

CROSS-CUTTING INDEX

12カテゴリーから読み直す

01  政治・国際関係・安全  p.6	02  経済・金融・市場  p.4
03  法律・税務・規制  p.9	04  不動産・建設・都市開発 —
05  人材・雇用・教育 —	06  AI・IT・通信 —
07  エネルギー・資源・公益インフラ  p.7	08  製造業・自動車・小売 —
09  貿易・物流・交通  p.8	10  農業・水産・食品 —
11  医療・保健 —	12  観光・ホテル・飲食 —

関心から読む

[気象・災害](#)

[暮らし・安全](#)

[イベント・募集・締切](#)

「—」は今号の掲載なし。ニュースが存在しないという意味ではありません。

編集注記

調査対象は10月20～26日UTC。12カテゴリーを探索し、本文の主分類は5カテゴリー。期間内公表の記事4件、期間外のFATF背景1件。原文は確認したが現場取材は未実施。NNA有料本文、原公示条件、当日市場値の一部は未確認。空欄は「新着なし」の断定ではない。

日本語・英語・ミャンマー語は別ファイルで提供。